

「日立市総合戦略策定のためのアンケート」結果

1 対象者

日立市インターネットモニター登録者数

登録者数	回答者数	回答率
223人	30人	13.45%

2 調査期間

令和元年7月29日から8月7日までの10日間

3 調査結果

問1 あなた自身について

(1) 性別 (n=30)

回答番号	1	2
回答項目	男	女
回答数	20	10

(2) 年齢 (n=30)

回答番号	1	2	3	4	5	6	7	8
回答項目	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
回答数	0	0	5	4	7	6	8	0

(3) 職業 (n=30)

回答番号	1	2	3	4	5	6	7	8
回答項目	自営業主、会社などの役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト・契約社員・嘱託など	派遣社員	専業主婦・主夫	学生	無職	その他
回答数	1	8	7	1	3	0	8	2

(4) 家族構成 (n=30)

回答番号	1	2	3	4	5
回答項目	単身世帯	1世代世帯(あなたと配偶者)	2世代世帯(あなたと配偶者と子、あなたと子、あなたと親)	3世代以上の世帯(親・子・孫など3世代以上)	その他
回答数	2	15	10	3	0

(5) 居住地 (n=30)

回答番号	1	2
回答項目	日立市内	日立市外
回答数	29	1

(6) 日立市の居住年数 (n=29)

回答番号	1	2	3	4	5
回答項目	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
回答数	0	1	2	1	25

(7) 住居種類 (n=30)

回答番号	1	2	3	4	5	6	7
回答項目	持ち家(一戸建て)	持ち家(マンションなどの集合住宅)	県営・市営住宅	民間の賃貸住宅(一戸建て)	民間の賃貸住宅(マンション・アパートなどの集合住宅)	社宅・寮	間借り・住み込み・その他
回答数	26	0	0	3	0	1	0

(8) 通勤通学先 (n=30)

回答番号	1	2	3
回答項目	日立市内	日立市外	通勤・通学はしていない
回答数	15	3	12

問2 これからの日立市に望む点(複数回答:3つまで) (n=90)

回答番号	1	2	3	4	5	6	7	8
回答項目	良好な自然環境の維持・保全	居住環境の良さ	地域の活気	通勤・通学の利便性	治安の良さ	親や子どもなどの家の近さ	住宅の取得しやすさ	道路の利便性
回答数	1	4	10	3	5	0	1	9

回答番号	9	10	11	12	13	14	15	16
回答項目	公共交通の利便性	医療機関の充実	食料品や生活雑貨などの日常の買い物の利便性	家具や電気製品、衣服、趣味の品などの買い物の利便性	子育て支援の手厚さ	学校教育の手厚さ	高齢者支援の手厚さ	地域のイメージの良さ
回答数	8	6	1	2	5	5	5	2

回答番号	17	18	19	20	21	22	23	24
回答項目	働く場所の多様性	起業しやすい環境	人材育成の手厚さ	結婚・出会いの支援・応援	娯楽の多様性	文化施設の利便性	空き家の活用	高齢者活躍の場の整備・提供
回答数	2	1	1	1	0	1	10	5

回答番号	25	26
回答項目	国内外へ向けた情報発信	災害対策の充実
回答数	0	2

問3 日立市に望む人口減少対策・地域活性化の取組などについてのご意見・アイデア等

(1) 出会い～子育て (n=15)

障害者やLGBTなど社会的弱者への受け入れをしていくと変わっていくのでは。
子育てへの父親参加をメインにした市イベントを開き、参画の市内企業に積極的に父親の育児休暇取得を促す。
出会い、結婚とか若者たちの働ける場所（会社や公共職員、等）を増やせるような対策を実施する。
産婦人科を増やして欲しい。
市外への流出防止としての幼児保育助成の充実…子育てしやすい日立市イメージアップ。
社会人同士の企業を超えた趣味サークル活動の活性化・奨励。
市民税を投入して、推進すべきでない。国家予算でやるべき。今頃気付くのは遅い。20年ほど前は何の施策もなかった。
積極的な出会いの場の提供。
若い人の職場の確保と充実。
第一子の子育ては何も経験がない中、やらなければいけないことで、大変肉体的精神的に負担がかかるため、第一子出産時のみ産後ヘルパーを回数制限を設けて無償で利用できるようにしてほしい。
少子高齢化に歯止めをつけるために魅力あるまちづくりと住みやすい環境を。
若者が集えるイベントや様々な場所や機会があると良いと思う。
子育て世帯に、他県以上の援助や補助を与える。
産婦人科が少なく里帰り出産をした。
出会いなどは企業があっせんする内容でなく、役所が積極的に動向すべきと考える。まして、独身などの情報は、プライバシーの問題はあるが、役所が一番掴んでいるのではと考える。

(2) 教育・学び (n=18)

囲碁・将棋など知的遊戯の部活を数学教育などと連動して行う方法を関係者に考えてもらいたい。
例えば、障害者の先生などがいると話題になるのでは。
図書館に読書通帳を導入して市民の学習意識を引き出す。
特に、高校など高等教育は生涯学習などと連携した特色のあるカリキュラムも良いと思います。
高校入試の特色選抜の学力検査をなくして欲しい。また、スポーツや文化芸術活動以外を要件に含めてほしい。
市内に就職に直結する大学や専門学校を誘致する。

試作・実験の場の提供（例えば、茨大工学部実験室の開放&指導）。

図書館の活用、ネットを通して利用できることを知らない人が多すぎる。

日立市の小学生のランドセル支給について。自分も小学生の時に支給されたが、六年間使うものなので、もう少ししっかりした作りのものいい気がする。それか各家庭に負担させて、収入が低い家庭には補助金支給とかでもいいのでは。

生涯学習の有効な組織がない。茨城大学も水戸主体。

茨城大の人文系学科の一部の日立市への移転を画策する。

I Tや英語などグローバル化に対応した教育。

教育費無償化にむけた取り組みを希望。

教員の数や質が低下しているように思う。なるべく教員の負担にならないように、宿題の採点等は家庭に任せるようにしても良いと思う。若しくはeラーニングを導入し、自動採点できるようにすれば子供はどこでも何度でも繰り返し学習でき、教員は採点が不要なので良いのではないか。

小・中学生の教科書削減。ランドセルの重さが異常。これを背負って2km以上歩く子供への身体的影響は大。中学になるとこれに、スポーツバックが加わる。通学だけで疲労蓄積する。この時代タブレットに移行できる教材はあるはずで、問題集なんかは繰り返し学習できるタブレットが絶対的に良い。

かつて学ぶ機会を逃してしまった社会人に再度学ぶ機会があると良いと思う。

少子高齢化はどここの地域でも同じ。学校の統廃合は不可避。通学方法に工夫して補うべし。

子供が小学校上がる頃には生徒数も減少していてクラスを2つ3つ作るのが精一杯なことを説明会で言われた。クラスは多い方が多様性があると思う。

(3) しごと (n=19)

あまり起業者をうけいれると日立の風情や地元民が嫌がる人が日立市民は多いと思う。

ニートに働いたり外部と接触するきっかけを与える為、自宅訪問をし職業やボランティアや所属団体など 個別の斡旋案内 お勧めをする。

若者の求める職種もあると思いますが、就業率の高い日立市であってほしいです。

この問題は何と言っても雇用が最優先、日立に住んでいるほとんどの市民は雇用がきっかけで住み着いている。定年退職をきっかけに故郷に戻る人もいるが先ずは雇用あるのみ。市の人口減は日立グループの雇用が減ったことでありこの街が住みにくいのではない。人口減で街がだんだん活気と魅力がなくなってきた。

個人経営町工場の団地的な起業しやすいインフラ整備環境。

定時退勤の徹底、夜遅くに仕事が終わるのを回避。

日立市には大きい会社がたくさんあるので、仕事がある方だと思う。会社を減らさないために、今後も企業誘致を継続してほしい。

仕事検索すると介護職しかないそうですね。他の職種を案内出来るようにすることが必要だと思います。

シニアの働き場所が少ない。高齢者活用を。

観光に注力し、雇用の拡大をはかる。

高齢者の就職斡旋。

積極的な企業誘致による働く場の創設。

人口減少は、若い人の就職先が少ないため都会への流出となる。企業を増やす必要有。

既実施されていると思うが、市内企業オンリーの就活セミナーの実施。他市町村の大学に赴いて実施しても良いと思う。

女性の企業をもっと積極的に応援する。

ベンチャー企業や企業の誘致をすると良い。

市内出身の若者が、市内に就職し、親と同居もしくは近くに住むことを支援する仕組みを作る。

夫が転職したがっているが日立市ではあまり転職先がない。

定年制を設けることが問題。本人希望で「働けるうちは、働く」と年金などの制度を見直すべきと考える。

(4) 住む (n=18)

近所の空き家対策。

日立駅前を再開発して活気の溢れる街並みにする具体策を募集したらどうか。

バリアフリー住宅や広めの土地購入者が増えているので、広大地として空き地を売ってみては。

中里地域の活性化策など、山村地域と市街地の交流が通常になるような住環境。

リフォーム時の仮住まいに公営団地の利用。

世帯主高齢化での空き家を持ち主に連絡がつく間に解体、ジャングル化を避けるための庭木伐採。

空き家問題。空き家の譲渡や売買についてはそれなりの税制優遇があるが、それを知らない人が多いのではないか。空き家問題を解決するための説明会や手続きのサポートがあると、重い腰をあげる人がいるのではないか。

新規転入者のみ優遇し、税金を投入するのは反対。現在の居住者にも同様の対応をしないと、市外へ転居されますよ。

日立駅周辺にタワーマンションの建設を促す。

市街地の空き家を若者の住居に提供できないか？

空き家の子育て世代への開放。

日立市は、山側の住宅が多いため、高齢者向けのリフォーム補助を考慮要。

若い人たちは古民家にはには住みたくないと思いますが、一方で住みたい人のためにPRも必要かとおもいます。

国道6号の渋滞に生活が左右されるため、なるべく渋滞が起こらないように改善してほしい。特に山側道路の北伸と石名坂の拡幅をお願いしたい。

リノベーションで購入しやすい価格の戸建の提供。

空家・空地が増えることで、街の活性が失われる。学生や子育て世帯に思い切った援助で賃貸や提供の施策を提供する。

市営住宅など、空き家が目立つ。空き家住宅を利用し、シェアハウスなどの構築、供給を考えるべきと思う。

定年した世帯へ、空き家を格安で貸す。

(5) 健康 (n=17)

在宅介護 病院への交通手段。

高齢者や障害者施設をつくるとよい。

産婦人科医は一定数確保して、医師の労働環境を良いものにする。

高齢化は当面の重要課題ですが、子育て世代や中高年世代がしっかり生活できるよう医療、介護の維持対策。

日立市の健康保険料は他の市よりも高いと聞きました。負担が大きいので何とかして欲しい。

介護認定を受けていない高齢者が使用しやすいリハビリやスポーツジム施設。

健康維持のための運動取り組みの強化・たとえば日立には沢山名所があるので茨城サイクルスタンプラリーを日立でも行う。

病院はたくさんあるものの、ちょっとした高度医療を受けられる病院は少ない気がする。例えば不妊治療やちょっとした日帰り施術など。高度医療を受けられるようになると便利だと思う。

高齢者のデイサービスばかりが増えていますが、デイサービスでサービスを受けることが果たして高齢者にとって良いのでしょうか？高齢者の溜まり場を23コミュニティで作れば、活性化すると思いますが。

医療、介護施設の充実を。

掛かりつけ医の選択のための情報開示（医師の専門性と年齢など）。

介護保険制度について、入院中からでも住宅改修ができるなど、もっと柔軟な運用をしてほしい。

特に独居老人の健康を促すためにも積極的に 人材を生かした行政を。

香港を真似て公園の整備し、健康長寿の市を目指す。

かかりつけ医を決めて、容易に通院出来る交通手段を組み立てて欲しい。

県北に住んでいるが耳鼻科が少なく困っている。

高齢者の単身生活などがさらに増加する。前述のシェアハウスなどにより、介護も含めた内容とすべきと考えます。

(6) 安全・安心 (n=13)

外国船が入るので南部はこわい。
久慈浜の海拔表示板がとても分かりやすくて良い。
里親制度の充実など、防災は過去の事実を忘れないよう定期的な訓練が大事と思います。
交通事故防止、特に日立でも目立つ茨城ダッシュの嚴重取り締まり。
お年寄りの道路横断や、無茶な運転をする車をよく見かける。事故を減らすためにも、交通安全教室などに参加できる機会があるといいのでは。
先日も強盗事件がありましたが、防犯カメラを増やして抑止することを願います
原発廃炉で安心、安全に暮らせる町を宣言する。
治安対策の充実のための地域コミュニティーの町内会の再編
夜間の国道6号において、異様に音を大きくしたバイクが走行しているため、取り締まってほしい。
防犯・防災についての市民学習、防災士の育成
日立の治安はまずまずだと思う。防災訓練は形式的なっていて、いざという時に役立つと思えない。もっと、実際に則した訓練方法にすべきである。
支所に行くと不審者情報を見る。子供が少なくなってるので自分の子供や知っている人の子供が事件や不審者に巻き込まれる確率が増えると思うと不安
前述の、シェアハウス構築により、治安、防災も兼ね備えた内容にすべきと考えます。

(7) その他 (n=13)

空き家を壊さない家が多くなり、危険。
河原子海岸沿いの道路をかさ上げして 防波堤の上を車が走れるようにしたら 海が見える。わざわざ海沿いの道路を走って海が見えないのは悲しすぎる。245号線の荒れ放題な草木伐採や海沿い空き家の撤去をしての無料駐車場の拡大と整備を強力にすすめて、もっともっと市内外に海をアピールし使いやすく訪れやすい海沿い道路と設備を整えて欲しい。
色々な課題として取り上げているが、そのような問題でなく問12を解決すれば十分と考えます。日立市は第一次・第二次産業で栄えてきた町ですがこれからは第3次産業つまり知恵を使ったサービス産業を積極的に創り出すことが必要と思います。
高齢者の免許返納に対応したインフラ、制度づくり。…買い物等での公共交通機関の充実。日立BRTバスの拡充発展に期待。
アンケートの回答欄はもっと大きく確保して欲しい、必要に応じ長文での詳説も可能
日立市は道路渋滞がひどい。狭い土地なので仕方ないのかもしれないが、道路も歩道も狭い。二車線道路が少ないので、海側か山側にバイパス道路などは作れないものか。
23コミュニティは有償ボランティアで運営されていますが、これがコミュニティの活性化の妨げなのでは？しっかりと最低賃金以上を提示して、管理のみでは無く企画、運営など向上するような原動力になることを望みます。地域市民への足の確保もフォロー出来るといい。

町内会、ゴミ、防犯灯の電気代問題を早急に解決して戴きたい。市政としてのアクションが全くみえない。対応をHPで即、発信して戴きたい。

市報でもやることは色々羅列しているが優先順時と期限が不明確で人口減少の原因と対策が明確でない

別府市などで導入されている、死後の手続きのワンストップサービスを導入してほしい。

この入力画面は小さすぎて使いづらい。途中で文字の修正がやりにくいので改善が必要と思います。

シングルでも子育てしやすい市政を目指し、人口流出を防ぐ

少子高齢化の流れは誰も止められない。それを前提に諸施策を考えるしかない。